

長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報
平成20年度版（速報版）



平成21年4月10日 今年も満開の桜 センター前付近

平成21年4月



長岡技術科学大学
体育・保健センター

長岡技術科学大学
体育・保健センター一年報
平成20年度版(速報版)

目 次

1. はじめに ——センター長挨拶
2. 管理報告
 保健部門
3. 資料
4. 医療法医療安全管理義務化に伴う医療安全管理対策指針による自主管理点検票

1. はじめに



体育・保健センター長 三宅 仁

長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報 平成20年度版(速報版)をお届けします。従前と同様に、年度未終了ほやほやのデータですので、まだ揃っていないものも多数ありますが、保健関係のもののみ、速報版でお届けいたします。後日、データを充実させた確定版を発行いたします。

データの一部は統計的使用を目的に得られたものでありますので、目的外使用はお断り致します。

一昨年結婚された保健師の大岡美穂さんが懐妊され、3月には第1子がめでたく誕生しました。残念ながら約1年間は産休となりますが、代わりに以前勤務していた若月トシ看護師が非常勤で勤務して頂いています。少し時間が短縮されますが、さほどの影響はないと思われます。また、非常勤カウンセラーとして昨年4月から野村智子先生が勤務して頂いていますが、引き続きお願いし、相談時間数も増加となっています。学校医は変更ありません。担当事務職員は4月から佐藤由美子学生支援課学生生活支援係長から山田豊同係長と変更になります。佐藤係長には大変お世話になりました。

新型インフルエンザの大流行(パンデミック)は少々オオカミ少年めいてきましたが、一応の対策は考慮してあります。「高齢者の医療の確保に関する法律」に関連し、いわゆるメタボ対策がスタートしましたが、今のところ大きな混乱はありません。むしろこれから本番と言えるでしょう。昨年も述べましたが、過重労働などの問題が次第に明らかとなっており、衛生巡視や産業医面接など産業保健活動の重要性がますます増加しています。同じく改正医療法による医療安全管理義務化に伴う医療安全管理対策指針に従い、自主管理点検も行いました。この結果も本年報に添付致します。

少々手前味噌ですが、昨年10月に「学生相談 メンタルヘルス推進」にて学長表彰を受けました。これもひとえに皆様のご支援・ご協力の賜物と考えております。一方で、学習困難やハラスメントまがいなどで悩む学生も増えております。我々の活躍が大きいとい

うことは、本来は良いことではないので、できるだけ黒子として存在できるような、しかもきめの細かい対応ができるように心懸けていきたいと考えております。

最後になりましたが、学生諸君や教職員の皆様の健康保持増進のため、スタッフ一同、よりよい体育・保健センターを目指して努力する所存でありますので、倍旧の御支援・御協力をお願いするものであります。

平成21年4月 今年も満開の桜が美事な花曇りのキャンパスにて



平成20年10月2日の表彰式の後で

2. 施設管理報告

➤ 保健管理関係

平成20年度体育・保健センター年間行事等予定

月	体 育 関 係		保 健 関 係	
4	上旬	屋外体育施設の使用開始	16,24	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
	下旬	屋内プール使用開始		
5	17	(春季球技大会)	14~16	定期健康診断
			13~31	定期健康診断受診者の再検査
			26,27,29	定期健康診断受診者の再診察
6	中旬	体育施設の使用割振り(夏期)	4	第14回AED講習会
7			4	第15回AED講習会
			8,9	第3学年入試(学力)救護
			31,1	全国大学保健管理協会関東甲信越地方部 会研究集会及び地方部会総会(独協大学)
8				
9	12~15	技大祭のため体育施設使用休止	5	(教職員の定期健康診断(生活習慣病検査))
10			3	第16回AED講習会(防災訓練時)
			8	エイズ講演会
			20・31	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
			下旬	(有害・VDT・運転業務従事者の特別健康診断)
			下旬	北関東・甲信越地区メンタルヘルス研究協議会
			29,30	第46回全国保健管理研究集会(京都大学)
11	上旬	体育施設の使用割振り(冬期)	4	第17回AED講習会
	中旬	屋外体育施設の冬準備(ネット降ろし等)	14	第1学年入試(推薦)救護
	30	屋内プール閉鎖	18	体育・保健センター講演会
12				
1			17,18	大学入試センター試験救護
	下旬	体育・保健センター講習会	20,21	第30回全国メンタルヘルス研究会(東京都)
2			25	第1学年入試(一般)救護
3			上旬	(有害・運転業務従事者の特別定期健康診断)
			中旬	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)

()は体育・保健センターが直接関与しない行事

平成20年度定期健康診断実施状況

平成20年5月29日現在

実施日 平成20年5月14日(水)～16日(金)

受診者数

<全体>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学生		2,356	2068	87.8	2062	87.5
教職員		410	185	45.1	177	43.2
合計		2,766	2253	81.5	2239	80.9

<在籍別>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学 部	1	89	88	98.9	88	98.9
	2	107	75	70.1	72	67.3
	3	498	477	95.8	475	95.4
	4	569	525	92.3	523	91.9
	計	1263	1165	92.2	1158	91.7
修 士	1	419	412	98.3	412	98.3
	2	438	377	86.1	378	86.3
	計	857	789	92.1	790	92.2
博 士	1	52	39	75.0	39	75.0
	2	48	30	62.5	30	62.5
	3	77	34	44.2	34	44.2
	計	177	103	58.2	103	58.2
※ 専 門 職	1	15	1	0.0	1	0.0
	2	17	0	0.0	0	0.0
研究生・ 特別聴講生		27	11	40.7	10	37.0
合 計		2,356	2068	87.8	2062	87.5

※専門職課程は、全員が企業派遣者

平成20年度定期健康診断結果(学年別)

○内科診察の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	88	98.9	0	/	/	/	/	/
B2	107	69	64.5	1	1	100	0	1	0
B3	498	466	93.6	3	3	100.0	3	0	0
B4	569	521	91.6	3	3	100	3	0	0
M1	419	408	97.4	2	2	100	1	0	1
M2	438	376	85.8	0	/	/	/	/	/
D1	52	39	75.0	1	1	100	0	0	1
D2	48	30	62.5	1	1	100	0	0	1
D3	77	34	44.2	0	/	/	/	/	/
専門1	15	1	6.7	0	/	/	/	/	/
専門2	17	0	0.0	0	/	/	/	/	/
研究生	27	10	37.0	0	/	/	/	/	/
計	2356	2042	86.7	11	11	100.0	7	1	3

○血圧測定の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	88	98.9	12	10	83.3	9	1	0
B2	107	75	70.1	21	15	71.4	14	1	0
B3	498	477	95.8	92	81	88.0	76	5	0
B4	569	524	92.1	100	94	94.0	90	4	0
M1	419	412	98.3	89	82	92.1	81	1	0
M2	438	377	86.1	87	72	82.8	69	3	0
D1	52	39	75.0	12	6	50.0	6	0	0
D2	48	30	62.5	8	5	62.5	5	0	0
D3	77	34	44.2	10	7	70.0	7	0	0
専門1	15	1	0.0	1	0	0.0	0	0	0
専門2	17	0	0.0	/	/	/	/	/	/
研究生	27	11	40.7	2	0	0.0	0	0	0
計	2356	2068	87.8	434	362	83.4	348	14	0

平成20年度定期健康診断結果(学年別)

○尿検査の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	88	98.9	6	6	100.0	6	0	0
B2	107	75	70.1	5	4	80.0	4	0	0
B3	498	477	95.8	44	39	88.6	36	2	1
B4	569	524	92.1	50	46	92.0	42	4	0
M1	419	412	98.3	42	36	85.7	34	2	0
M2	438	376	85.8	51	39	76.5	37	2	0
D1	52	39	75.0	4	0	0.0	0	0	0
D2	48	30	62.5	5	4	80.0	3	0	1
D3	77	34	44.2	5	3	60.0	3	0	0
専門1	15	1	0.0	1	0	0.0	0	0	0
専門2	17	0	0.0	/	/	/	/	/	/
研究生	27	11	40.7	1	0	0.0	0	0	0
計	2356	2067	87.7	214	177	82.7	165	10	2

○胸部X線間接撮影の結果

学年	対象者数	受検者数	受検率	有所見数	要精検数
B1	89	88	98.9	0	0
B2	107	72	67.3	0	0
B3	498	475	95.4	7	5
B4	569	523	91.9	7	6
M1	419	412	98.3	5	4
M2	438	378	86.3	4	4
D1	52	39	75.0	3	2
D2	48	30	62.5	0	0
D3	77	34	44.2	3	3
専門1	15	1	6.7	/	/
専門2	17	0	0	/	/
研究生	27	10	37.0	0	0
計	2356	2062	87.5	29	24

平成20年度定期健康診断結果(学年別)

平成20年度 定期健康診断要精検査者及び精検結果(学生)		
学 年	精 検 事 項	精 検 結 果
B3	胸部X-P	異常なし
B3	胸部X-P	異常なし
B3	胸部X-P	異常なし
B3	胸部X-P	異常なし
B3	胸部X-P	未受診
B4	胸部X-P	異常なし
B4	胸部X-P	異常なし
B4	胸部X-P	未受診
B4	胸部X-P	胸部異常陰影
B4	胸部X-P	肺結核治療痕
B4	胸部X-P	陳旧性炎症
M1	胸部X-P	結核
M1	胸部X-P	異常なし
M1	胸部X-P	異常なし
M1	胸部X-P	異常なし
M2	胸部X-P	肺腫瘍
M2	胸部X-P	陳旧性炎症
M2	胸部X-P	異常なし
M2	胸部X-P	異常なし
D1	胸部X-P	異常なし
D1	胸部X-P	異常なし
D3	胸部X-P	結核
D3	胸部X-P	異常なし
D3	胸部X-P	異常なし
B3	尿検査	右腎結石
D2	尿検査	異常なし
M1	内科検診	異常なし
D1	内科検診	異常なし
D2	内科検診	未受診

平成20年度 定期健康診断要精検査者及び精検結果(教職員)		
所 属	精 検 事 項	精 検 結 果
電気系	胸部X-P	異常なし
物質・材料系	胸部X-P	異常なし
システム安全系	胸部X-P	異常なし
学務課	胸部X-P	異常なし
学生支援課	胸部X-P	異常なし
学生支援課	胸部X-P	肺炎の名残
電気系	内科検診	慢性甲状腺炎

平成20年度定期健康診断結果 (学生・教職員)

平成20年5月29日現在

○内科診察の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2,356	2042	86.7	11	11	100.0	7	1	3
教職員	410	168	41.0	0	0	0	0	0	0
計	2766	2210	79.9	11	11	100.0	6	1	3

○胸部X線間接撮影の結果

	対象者数	受診者数	受診率	有所見数	要精検数
学生	2356	2062	87.5	29	24
教職員	410	177	43.2	7	6
計	2766	2239	80.9	36	30

○血圧測定の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2356	2068	87.8	434	362	83.4	348	14	0
教職員	410	185	45.1	73	25	34.2	22	3	0
計	2766	2253	81.5	507	387	76.3	370	17	0

○尿検査の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2356	2067	87.7	214	177	82.7	165	10	2
教職員	410	178	43.4	30	19	63.3	18	1	0
計	2766	2245	81.2	244	196	80.3	183	11	2

平成20年度 体育・保健センター疾病者応急処置状況

長岡技術科学大学

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計			
(1) すり傷・切り傷・刺し傷等	10 (1)	0	10 (1)	11 (0)	0	11 (0)	11 (0)	2	13 (0)	10 (0)	0	10 (0)	4 (1)	0	4 (1)	5 (0)	1	6 (0)	5 (1)	1	6 (1)	4 (1)	1	5 (0)	6 (0)	1	7 (0)	4 (0)	0	4 (0)	7 (0)	1	8 (0)	3 (1)	0	3 (1)	80 (5)	7	87 (5)
(2) 打撲・捻挫・筋肉痛	11 (1)		11 (1)	15 (2)	0	15 (2)	21 (2)	1	22 (2)	15 (2)	0	15 (2)	1 (0)	1	2 (0)	7 (0)	0	7 (0)	1 (1)	1	2 (1)	7 (1)	0	7 (1)	6 (1)	1	7 (1)	7 (1)	1	8 (1)	3 (1)	0	3 (1)	12 (5)	2	14 (5)	106 (17)	7	113 (17)
(3) 火傷	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	3 (0)	0	3 (0)	4 (1)	0	4 (1)	2 (0)	0	2 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0	0 (0)	9 (1)	1	10 (1)
(4) 頭痛・感冒等	34 (4)	7	41 (4)	27 (5)	3	30 (5)	15 (4)	4	19 (4)	14 (4)	4	18 (4)	5 (0)	2	7 (0)	13 (3)	5	18 (3)	23 (8)	6	29 (8)	12 (2)	8	20 (2)	11 (4)	3	14 (4)	16 (6)	11	27 (6)	23 (3)	2	25 (3)	11 (1)	10	21 (1)	204 (44)	65	269 (44)
(5) 腹痛・下痢等	9 (0)		9 (0)	5 (0)	0	5 (0)	11 (1)	2	13 (1)	8 (0)	2	10 (0)	2 (0)	2	4 (0)	5 (0)	2	7 (0)	4 (0)	0	4 (0)	4 (1)	1	5 (1)	5 (0)	1	6 (0)	0 (0)	0	0 (0)	3 (0)	1	4 (0)	4 (0)	1	5 (0)	60 (2)	12	72 (2)
(6) 歯・耳・鼻・咽頭に関する症状	28 (5)	3	31 (5)	25 (5)	2	27 (5)	11 (3)	5	16 (3)	9 (4)	3	12 (4)	2 (0)	2	4 (0)	4 (2)	1	5 (2)	18 (6)	4	22 (6)	14 (2)	4	18 (2)	9 (3)	3	12 (3)	5 (0)	8	13 (0)	8 (2)	4	12 (2)	6 (1)	7	13 (1)	139 (33)	46	185 (33)
(7) その他	10 (3)	6	16 (3)	9 (2)	2	11 (2)	13 (0)	2	15 (0)	11 (2)	1	12 (2)	8 (0)	0	8 (0)	7 (0)	0	7 (0)	5 (0)	0	5 (0)	9 (0)	0	9 (0)	5 (0)	0	5 (0)	1 (1)	0	1 (1)	2 (1)	0	2 (1)	5 (1)	0	5 (1)	85 (10)	11	96 (10)
計	102 (14)	16	118 (14)	92 (14)	7	99 (14)	85 (10)	16	101 (10)	71 (13)	10	81 (13)	24 (1)	7	31 (1)	41 (5)	9	50 (5)	56 (16)	12	68 (16)	50 (7)	14	64 (7)	42 (8)	9	51 (8)	33 (8)	20	53 (8)	46 (7)	9	55 (7)	41 (9)	20	61 (9)	683 (112)	149	832 (112)

()内は留学生を内数で示す。

平成20年度 応急処置発生状況(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
講義中	2	6	1	5	1	2	2	2	3	6	0	1	31
実験・実習中	1	5	5	4	1	1	4	1	7	1	1	3	34
体育・実技中	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	5
課外活動中	6	13	17	11	1	7	2	2	1	8	5	4	77
交通事故	1	4	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	5
その他	64	42	48	30	19	21	29	32	22	17	22	20	366
合計	75	71	71	52	23	33	38	37	34	32	28	28	518

平成20年度 発生より処置までの時間(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30分以内	10	13	15	14	2	7	8	1	6	3	4	8	91
3時間以内	11	8	9	10	3	2	2	5	5	6	6	2	69
12時間以内	7	4	6	0	1	2	2	4	1	3	1	3	34
24時間以内	7	6	7	2	0	4	5	2	2	6	8	6	55
24時間以上	40	40	34	26	17	18	21	25	20	14	9	9	273
合計	75	71	71	52	23	33	38	37	34	32	28	28	522

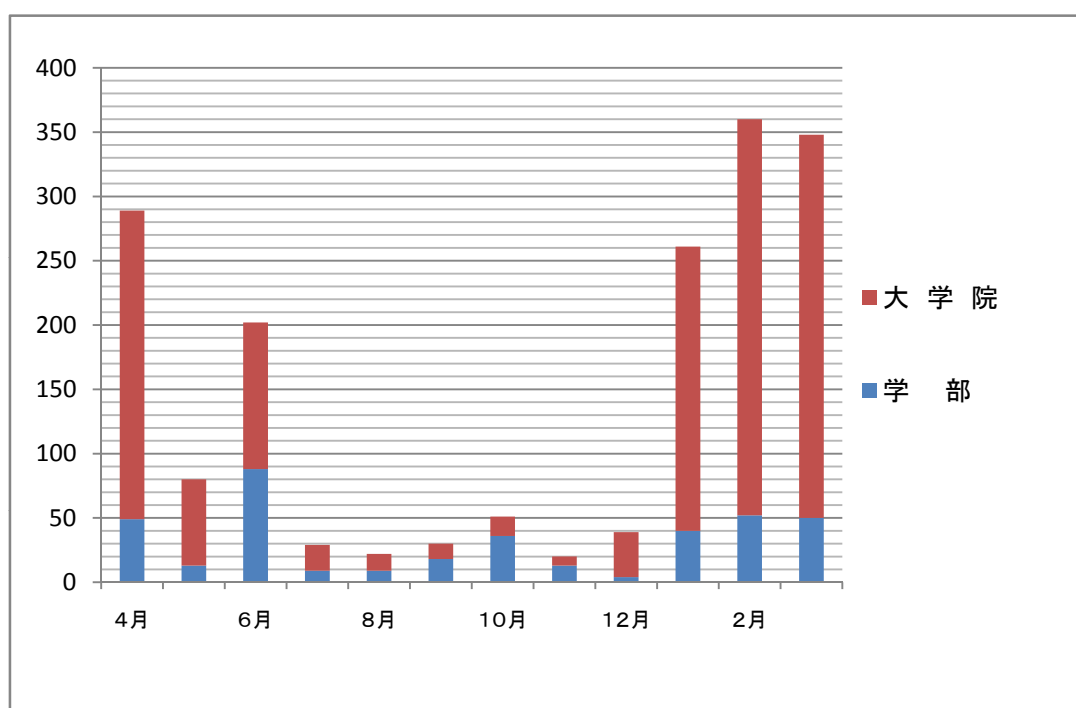
平成20年度健康相談者数

	学部生		大学院生		教職員	合計	累計
	日本人学生	留学生	日本人学生	留学生			
4月	3	2	1	2	2	10	10
5月	1	0	3	1	0	5	15
6月	5	2	0	0	3	10	25
7月	6	0	2	1	0	9	34
8月	0	0	1	0	0	1	35
9月	2	0	2	0	0	4	39
10月	1	0	1	0	0	2	41
11月	1	0	0	0	0	1	42
12月	1	0	0	0	0	1	43
1月	1	0	0	0	0	1	44
2月	2	0	0	0	1	3	47
3月	1	0	0	0	0	1	48
計	24	4	10	4	42	48	96

医療機関紹介数		
学部生	大学院生	教職員
0	0	0
0	0	0
2	0	1
1	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
3	0	1

平成20年度健康診断証明書発行数

	学 部	大 学 院	合 計	累 計
4月	57	228	285	285
5月	17	59	76	361
6月	33	118	151	512
7月	4	32	36	548
8月	14	18	32	580
9月	4	19	23	603
10月	1	8	9	612
11月	7	3	10	622
12月	2	4	6	628
1月	10	135	145	773
2月	24	492	516	1289
3月	51	405	456	1745
計	224	1521	1745	1745



3. 資料

➤ センター案内

➤ 学生相談室案内

(H21 年度入学式配付資料)

➤ 記録写真

3. 定期健康診断

- 定期健康診断は毎年5月に学校保健安全法に基づいて全学生を対象に行っています。(胸部X線撮影、内科診察、身体計測、血圧測定、尿検査等)
- なお、就職時または大学院進学時に必要な健康診断証明書は、この定期健康診断を受診していないと発行できませんので、全員必ず受診して下さい。



* 健康診断証明書の発行について

5月の定期健康診断を受けている場合、健康診断証明書を発行します。必要とする2日前までに体育・保健センターで申し込んで下さい。急いで必要な時はその旨申し出て下さい。

健康診断では**学生証が受診に必要**

ですので忘れないようにして下さい。

体育・保健センタースタッフ



三宅 仁 教授、センター長
(保健管理担当、学校医、産業医、セクシャルハラスメント総括相談員、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9822)



塩野谷 明 准教授
(体育担当、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9823)

若月 トシ 非常勤看護師
(セクシャルハラスメント相談員 9824)

田村 正人 非常勤学校医 (長岡西病院院長)

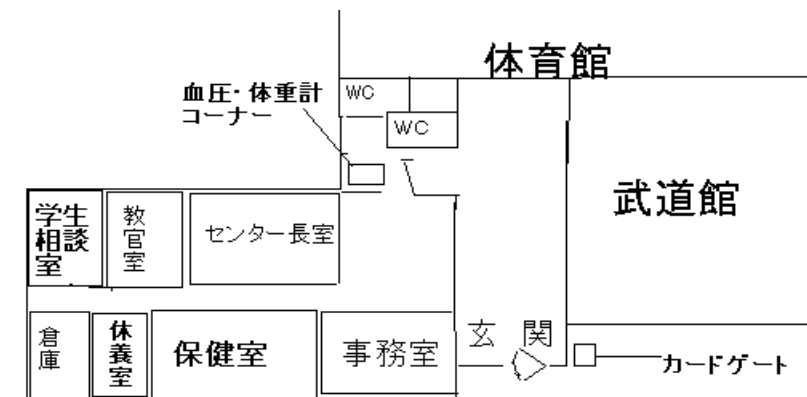
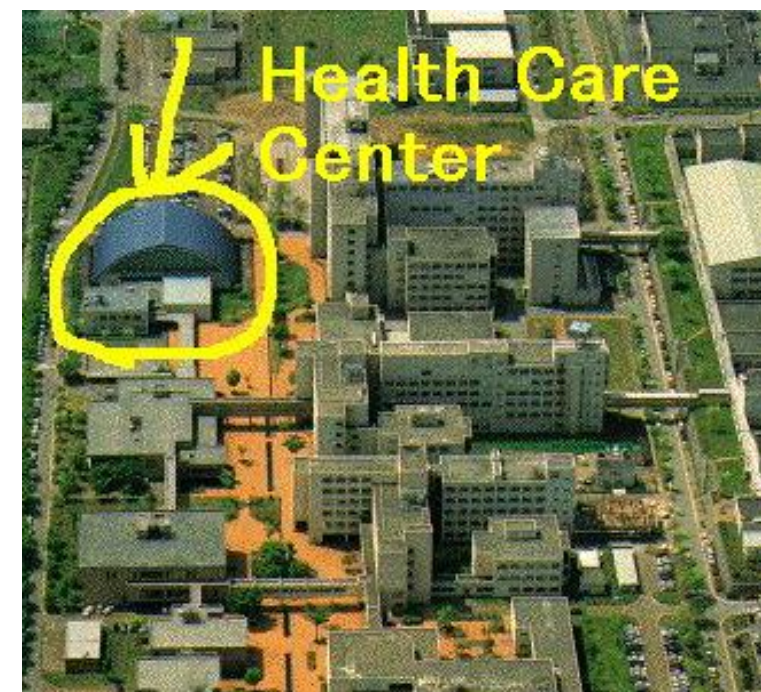
大橋 正和 非常勤学校医
(おおじま心療クリニック院長)

野村 智子 非常勤カウンセラー
(セクシャルハラスメント相談員)

体育・保健センター案内

2009

☆ 体育・保健センター



長岡技術科学大学 tel. 0258-46-6000
体育・保健センター tel. 0258-47-9821
e-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp
http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/

体育・保健センターでは自ら健康であり体力を高めるため、諸々の体育施設を整えるとともに積極的にスポーツを奨励し、体育活動に関し指導、助言を行っています。

また、学生、教職員の健康管理のため、応急処置、健康診断、健康相談等の業務を行っています。

自ら積極的にスポーツや体力測定を行い、「健康や体力の重要性」を肌で感得し、また、正課体育で学習した成果を課外スポーツの発展に結びつけ、大学生活をさらに有意義なものにするとともに、スポーツを生涯にわたって実施する習慣を身につけましょう。

これらのために、大いに体育・保健センターを利用して下さい。

1. 施設の概要

- 体育施設 ……体育館、武道館、トレーニングルーム、屋内プール、陸上競技場、野球場、ラグビー場、テニスコート、多目的グラウンド、ゴルフ練習場、弓道場
- 保健施設 ……保健室、休養室、学生相談室

2. 体育・保健センターの利用

(1) 体育施設

あ) 利用方法

団体(クラス、研究室単位等)で使いたい場合は、使用する3日前までに「体育施設(特別)使用許可願」を学生課に提出し、許可を受けて下さい。なお、団体で使用する体育用具も、使用する3日前までに願い出て下さい。

課外活動で定期的に使いたい場合は、4月及び11月に「体育施設使用計画書」を学生課に提出し許可を受けて下さい。

昼休み(12:30~13:00)は自由に使用できます(屋内プールを除く)。なお、体育用具を昼休み

時間等に一時使用する場合は、係員に申し出て下さい。

い) 利用時間

○ 月曜日~金曜日 8:30~21:00

なお、課外活動のための体育施設の使用割当については、4月及び11月にセンターに掲示します。

う) 休館日

- 日曜日及び土曜日
- 国民の祝日(日曜日に当たる時はその翌日)
- 年末年始(12月29日~1月3日)

なお、臨時休館及び開館・閉館の変更は、その都度センターに掲示します。

え) 休館日の特別使用

課外活動及び体育活動で、特に休館日に体育施設を使用したい場合は、使用する3日前までに「体育施設(特別)使用許可願」を学生課に提出し、許可を受けて下さい。



(2) 保健施設

あ) 保健室

校内での外傷、急病などの不慮の疾患に対して医師及び保健師が応急処置を行います。また、毎週水曜日の午後に医師による健康相談を行っています。診断並びに健康相談の結果、応急処置で治療できない外傷及び治療を要すると認められた場合には、専門の病院を紹介しています。(この場合の診療費は個人負担となりますので、保険証を持参して下さい。)

なお、時間外及び休館時におけるけがや病気で救急病院に行くまでに至らないものに対処するため、エネルギーセンターに「救急箱」を設置してあります。

また、各種健康器具(全自動身長体重計、全自動血圧計、体内脂肪計等)が備えてありますので、健康状態を知る参考にして下さい。

い) 休養室

身体の不調などで休養をとりたいときは、ベッドが用意してありますので、利用して下さい。

う) 学生相談室

学生生活における種々の相談場所として学生相談室があります。毎週火・金曜日は専門家によるカウンセリングに応じています。(学生相談室案内参照)また、定期の相談日以外でも可能な限り相談に応じますので、身体に異常が生じたり、悩みごとがあるときは、いつでも気軽に申し出て下さい。相談内容については秘密を守ります。

* 利用時間等について

- ◇ 健康相談 ……原則毎週水曜日
13:00~15:00(随時受け付けます)
- ◇ カウンセリング ……毎週火曜日、金曜日
(要予約)
- ◇ 応急処置等 ……月~金曜日
9:15~16:15



◎ 学生相談室の役割

本学体育・保健センター内の『学生相談室』においては、学生の身体的な健康相談及び精神的な種々の悩みについての相談を受けています。

身体的な外部、内部にわたっての疾患、悩みはもちろんのこと、正課、研究、課外活動、その他学生生活全般にわたっての悩み事について常時相談を受けています。

現代の社会は、複雑多岐にわたっており、人間は悩み等を必ずもっています。このような社会において、本学の学生が少しでも悩みを解消できて、大学在学中の学生生活をより有意義におくっていくために日常活動しているのが体育・保健センターの『学生相談室』です。

『学生相談室』での相談内容については、プライバシーの保護を厳守し、秘密事項として取扱には万全を期して対応していますので、安心して利用してください。

個人のこと、友人・家族・その他の小さいことでもなんでも相談に応じます。



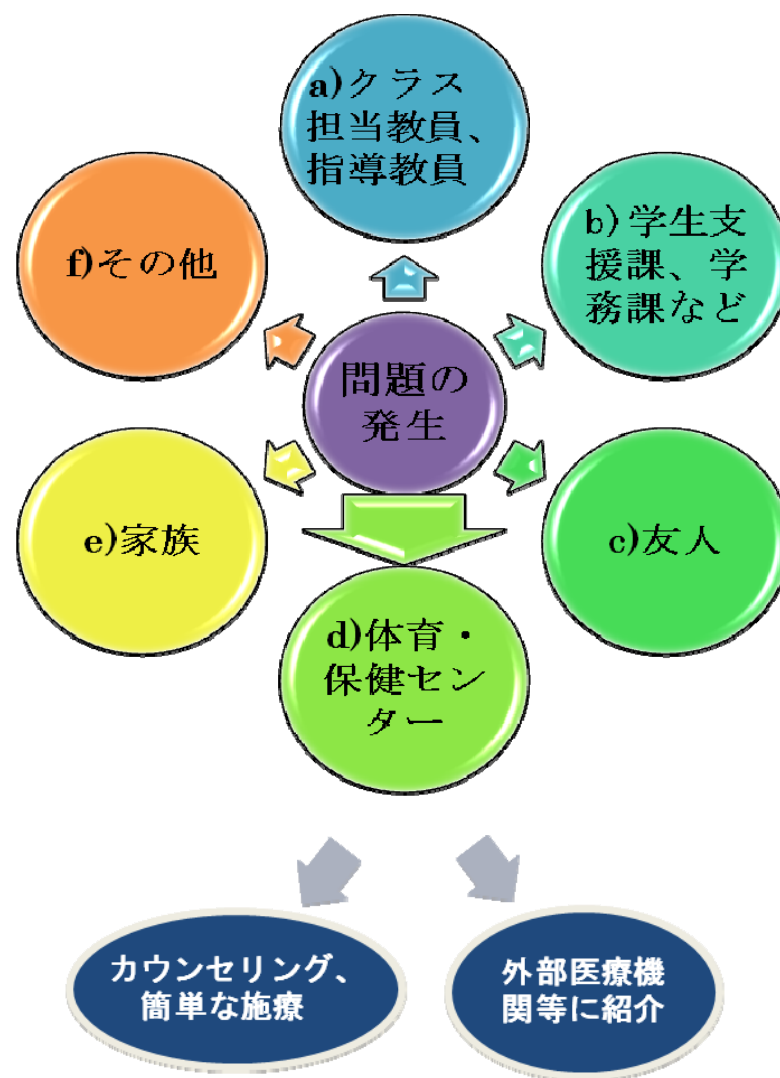
◎ 学生相談室の利用方法等

☆ 相談スタッフ	常勤の学校医	1名
	非常勤の看護師	1名
	非常勤の医師（精神科医）	1名
	非常勤のカウンセラー	1名

☆ 相談日 平日（月曜日～金曜日）
8時30分～17時00分
カウンセリング日 火曜日、金曜日 午後
但し、祝祭日、年末年始の休業日は除きます。

非常勤のスタッフは、それぞれ週1～2回程度来学して学生相談に対応しています。相談は随時受け付けます。

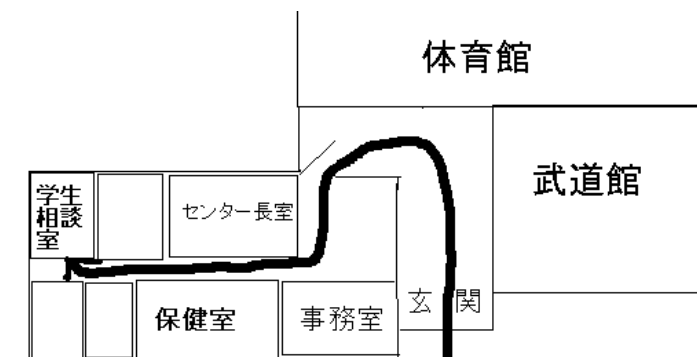
[学生相談の基本的体制図]



学生相談室案内 2009

◎ 学生相談室

☆ 場所 体育・保健センター内



長岡技術科学大学 tel. 0258-46-6000
 体育・保健センター tel. 0258-47-9822
 e-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp
 http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/

1. クラス担当教官等との関係

本学では、学部1年生～4年生についてはクラス担当教官が各課程毎に配属され、また、大学院生には研究室の指導教官がそれぞれ学生の種々の指導・相談に対応しています。

これらの教官は、学生諸君の勉学、教育、研究等の正課の指導に限らず、課外活動、その他学生生活全般にわたっての相談等も対応していただくように大学としての体制をとっています。

学生諸君は、小さなことでも各教官に遠慮なく相談し、自分だけで悩んだり、勝手に行動するような事のないように心掛けてください。

2. 友人等との関係

学生各自には、クラス・研究室・クラブ活動・その他種々の関連で必ず周囲に友達が存在していることとされます。

学生に限らず、人間は誰しも悩み相談事は、必ず生活していくうえでは無くすことはできないものと思います。

よくあるケースとして自分で判断した結果が間違いとか、取り返しがつかない事となってしまうたり、また、問題点を過大化してしまったりしている場合等、気が付かない内に間違った解釈をし、判断・結論を出す場合もあると思います。

このような場合、取り返しのつかない事となってしまう場合もありますので、是非友達そして、研究室等の周囲の人達に相談してください。



3. 家族との関係

皆様には、必ず、家族・両親・兄弟（姉妹）・親戚等の家族がおられることと思います。家族は、他人とは違って皆様のことを、本当に気に掛けておられます。

大学生活は、家庭から離れて自立して生活するケースが多いと思います。

両親はじめ家族の方々には、日頃の生活状況等について連絡を取り合いお互いに現状を確認し合っておくことが大切なことと思います。



4. 学生支援課の業務内容について

学生支援課では学生相談に関する事務及び、次の事務を取り扱っていますので下記事項については、遠慮なく、学生支援課に相談に来てください。

- 1) 学生の厚生補導及び課外教育に関すること。
- 2) 学生及び学生団体の指導・助言に関すること。
- 3) 学生宿舎、国際交流会館及び課外活動施設の維持・管理に関すること。
- 4) 学生にたいする奨学金、授業料の免除、猶予及び経済援助に関すること。
- 5) 学生の福利厚生施設の管理運営及び厚生事業に関すること。
- 6) 学生に対する就職指導及び就職あっせん、アルバイトに関すること。
- 7) 学生旅客運賃割引証に関すること。

なお、修学に関する事務は学務課で取り扱っています。

以上のように大学生活における、勉学・課外活動・友人関係その他生活全般に係わる悩み事、相談などについては、学生諸君の周囲の教官、友人、家族等に相談をし、また、専門的に相談したい場合は、体育・保健センターにおいて、学生相談を常時受け付けていますので、気軽に相談してください。

体育・保健センターでは、精神科専門医や非常勤のカウンセラー等も委嘱して相談に応じる体制をとっています。

是非、有効にこのような制度を利用してください。

また、各相談内容については絶対に秘密にし、プライバシーの保護については厳守しますので、安心して相談してください。

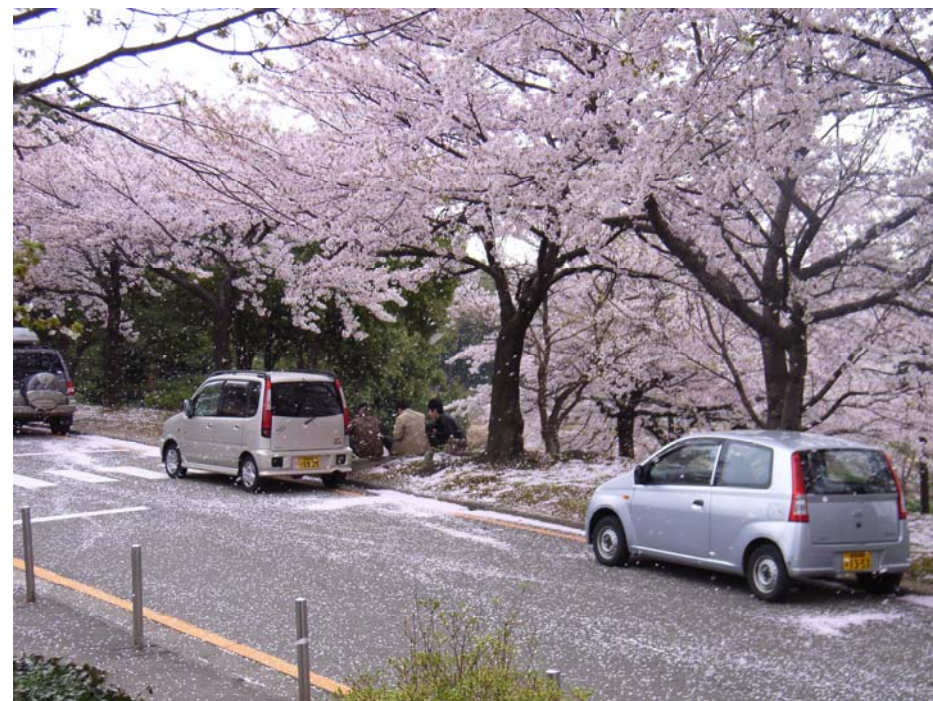
なお、学生支援課では担当事務に係わること及び相談も受け付けます。詳細はセンターのホームページおよび学生支援課のホームページを見て下さい。

<http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/>

http://www.nagaokaut.ac.jp/j/gakubu/soudan_annai.html



体育・保健センター 平成20年度の記録写真





センター前広場にてNHKラジオ生中継



AED講習会



高大連携事業(人工心臓の設計) 2008/8/18



AIDS講演会

2008/10/8



AIDS講演会

2008/10/8



センター講演会

2008/11/18



センター講演会

2008/11/18



ボランティアによるタバコバスターズ

2008/11/18

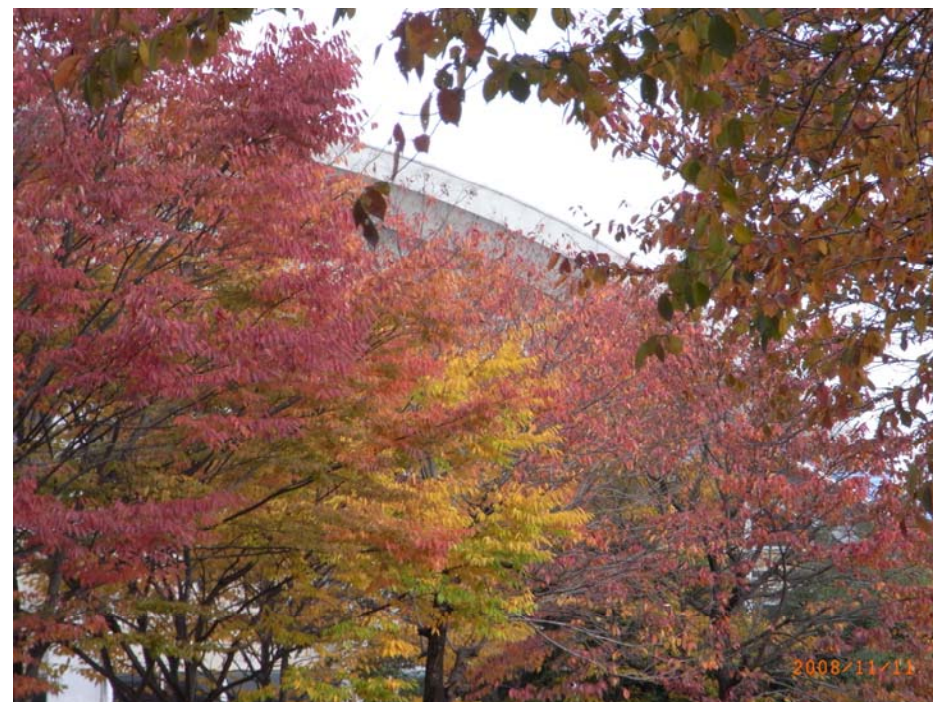


ボランティアによるタバコバスターズ

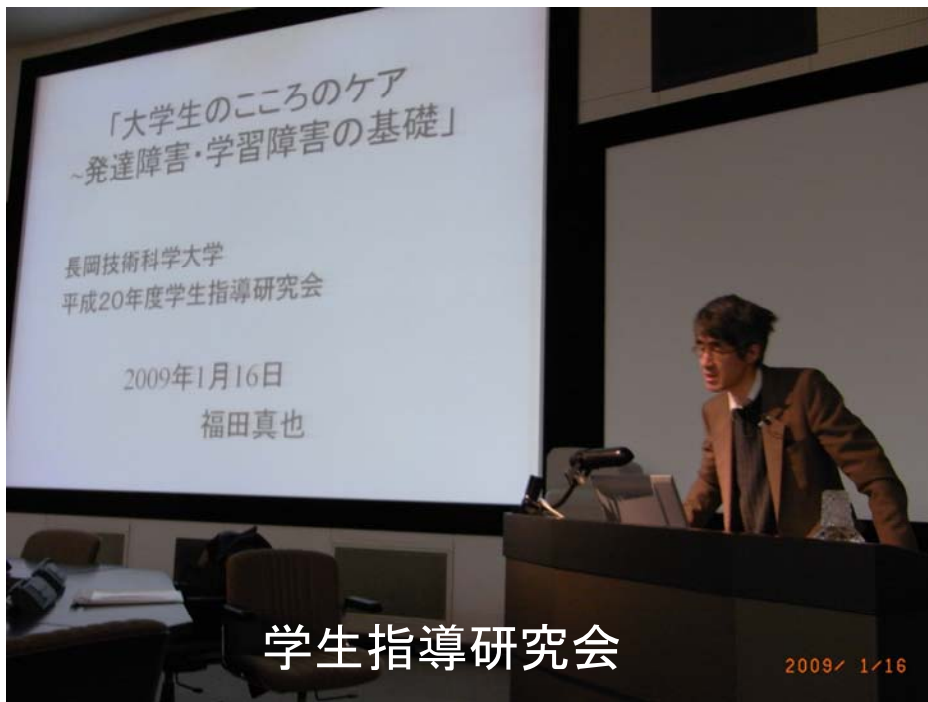


ボランティアによるタバコバスターズ

2008/11/8



2008/11/14



4. 自主点検票

診療所自主管理点検票

(H20 年度分)

点 検 項 目		点検日	点検日	
項目	確認事項	点検結果	点検結果	
貴院の管理運営等について、半年に1回ほど自己点検を行ってください。 (点検年度・点検月日とともに、点検結果欄には、適なら[○]、不適なら[×]、貴院に該当しない項目は斜線を記入ください。) [×]の付いた項目については、直ちに改善措置をお願いします。 なお、今後、立入検査時に実施状況を確認させていただきます。		9/1	3/31	
広告	道路に面した場所等広く一般に確認できる看板等に広告規制に違反する項目はないか	/	/	
院内掲示	入口、受付又は待合室付近の見やすい場所に掲示しているか	○	○	
	定められた項目を掲示しているか ①管理者の氏名②診療に従事する医師又は歯科医師名③医師又は歯科医師の診療日及び時間	○	○	
医療法の手続き (変更等があった場合は、保健所への手続きが必要です。)	保健所に届出等を行った事項に対し、(以下同じ。) 開設(管理)者の住所・氏名に変更はないか	○	○	
	施設名・所在地に変更はないか	○	○	
	診療科名に変更はないか	○	○	
	診療日・診療時間に変更はないか	○	○	
	用途変更も含め、施設の変更はないか	○	○	
患者入院状況	各病室に定員を超えた患者を入院させていないか	/	/	
	病室でない場所(処置室、予備室等)に入院させていないか	/	/	
医療従事者資格	採用時に免許証原本の提示を求め、確認のうえ免許証写しの保存等を行っているか	○	○	
職員の健康管理	定期的に従事者全員の健康診断が行われているか。また、検査項目がすべて行われているか	○	○	
	健康診断個人票を作成し、5年間保存しているか	○	○	
診療録	診療録に必要な事項が記載されているか	○	○	
	・診療を受けた者の住所、氏名、性別、年齢	○	○	
	・病名、主要症状	○	○	
	・診療方法(処方及び処置)	○	○	
	・診療の年月日	○	○	
	過去5年間の診療録が保存されているか	○	○	
放射線管理	診療した医師の署名があるか(非常勤も含め医師が2名以上いる場合)	/	/	
	エックス線診療室等である旨を示す標識があるか	/	/	
	管理区域である旨の表示があるか	/	/	
	放射線障害防止に必要な注意事項(患者用・従事者用)を掲示しているか	/	/	
	使用中の表示があるか(ランプが点くか)	/	/	
	漏洩線量測定を6か月に1回以上実施し、結果を5年間保存しているか	/	/	
	医師・診療放射線技師・診療エックス線技師以外のものが放射線を照射していないか(医師立会い・指示のもとといえども看護師・歯科衛生士も含み無資格者はが操作ボタンを押すことはできない。)	/	/	
	保健所に届出を行っているエックス線装置に変更はないか	/	/	
医薬品の取扱	毒薬又は劇薬を他の薬剤と区別して保管しているか	/	/	
	毒薬は専用の鍵のかかる場所で保管しているか	/	/	
	毒薬は黒地に白枠、白字をもってその品名及び「毒」の文字の記載、劇薬については、白地に赤枠、赤字をもってその品名及び「劇」の文字を記載しているか	/	/	
	毒薬の受払い簿を作成し、定期的に数量を確認する等適正に保管管理しているか	/	/	
	その他の医薬品	医薬品を他の薬品と区別して保管しているか	○	○
		医薬品及びその容器が清潔に保たれているか	○	○
		医薬品の数量、使用期限及び破損の有無等を確認しているか	○	○
		要冷所保存医薬品等の保管は適正になされているか	○	○
		冷蔵庫内は薬品専用としているか(食品等が混在していないか)	○	○
	調剤所	調剤所は清潔に保たれているか	/	/

項目		確認事項	点検結果	点検結果
医薬品の取扱	麻薬	麻薬取扱免許証を所持した麻薬施用者または麻薬管理者がいるか	/	/
		麻薬は、麻薬以外の医薬品(覚せい剤を除く)と区別し、鍵をかけた堅固な設備に貯蔵しているか	/	/
		麻薬管理者は麻薬診療施設に麻薬管理帳簿を備え2年間保存しているか	/	/
医薬品の取扱	麻薬	帳簿は、品名、剤型、濃度別に口座を設けているか	/	/
		帳簿には、必要事項が記載されているか	/	/
		・譲り受けた麻薬の品名、数量、その年月日(購入先麻薬卸売業者の氏名又は名称及び製品番号を備考欄記載)	/	/
		・廃棄した麻薬の品名、数量、その年月日	/	/
		・譲り渡した麻薬(使用のため交付したリン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
		・施用した麻薬(リン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
		・事故届を提出した場合には、届出た麻薬の品名、数量、事故発生年月日、届出年月日(備考欄記載)	/	/
	向精神薬	向精神薬(ソセゴン、レペタン、リタリン、ペンタジン、ロヒプノール、ラボナ、イソミタール、サイレース)は鍵をかけ保管しているか	/	/
		容器等に「(向)」等適正な表示がなされているか	/	/
		譲渡、譲受、廃棄の記録をし、その記録を2年間保存しているか	/	/
	毒物又は劇物	劇物・毒物は他のものと区別して鍵のかかる専用の保管庫に保管しているか	/	/
		毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については赤地に白字をもって「毒物」の文字、劇物については白地に赤字をもって「劇物」の文字を表示しているか	/	/
		劇物・毒物を陳列・保管する場所には、「医薬用外劇物」、「医薬用外毒物」の文字を表示しているか	/	/
	感染性廃棄物	感染性廃棄物の収納容器にバイオハザードマーク又は表示(「感染性廃棄物」の旨、及び性状「液状又は泥状」、「固形状」、「鋭利なもの」の別)があるか	○	○
		収納されている廃棄物と容器のバイオハザードマークの色又は表示が適正か(赤色・「液状又は泥状(血液等)」、橙色・「固形状(血液付着のガーゼ等)」、黄色・「鋭利なもの(注射針・メス・破損したアンプル・バイアル等ガラス製器材)」)	○	○
注射針のリキャップは行わないようにしているか		○	○	
委託しようとする感染性廃棄物が事業の範囲に含まれているか		○	○	
委託業者は都道府県知事から収集運搬又は処分の業の許可を受けた者であるか		○	○	
委託契約書があり、契約書に不備は無く、許可証の写しが添付されているか		○	○	
マニフェストを交付しているか		○	○	
適切に処理されたことが返送されたマニフェストの写し(B2、D、E票)によりを照合確認し、A票の照合確認欄に確認した年月日を記載しているか		○	○	
マニフェストの返送を受けた日から5年間保存しているか		○	○	
院内感染対策	アルコール製剤による擦式消毒または石鹼と流水による手洗いが行われているか(洗面器を使用した手指消毒は不確実な消毒法のため行わないこと)	○	○	
	ディスプレイのペーパータオルを使用しているか ペーパータオルの設置は、手指からのしずく等による汚染防止が図られているか	○	○	
	使い捨て手袋を着用してケアする前後も手指の消毒は行っているか	○	○	
防火防災	非常口付近はスムーズに通れる状態であるか	○	○	
	消火設備(消火器、屋内消火栓、スプリンクラー、屋外消火栓等)があるか	○	○	
医療安全管理体制	■「医療安全管理指針」の策定と指針に基づく対策が実施されているか	○	○	
	■「院内感染対策指針・マニュアル」の策定と指針等に基づく対策が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医薬品業務手順書」の策定と手順書も基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医療機器保守点検計画」の作成と計画に基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	



ザゼンソウ 3月下旬 魚沼市にて

長岡技術科学大学 体育・保健センター

年報 平成20年度版（速報版）

平成21年4月 発行（pdf版）

（C）2009 無断引用お断り

編集 体育・保健センター

連絡先 〒940-2188 長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 体育・保健センター

担当 三宅 miyake@melabo.nagaokaut.ac.jp

TEL 0258-47-9822 Fax 0258-47-9821